

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年3月8日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2025年2月8日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	スペイン
留学先大学	バレンシア大学(日本語名) Universitat de València(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	スペイン語/スペイン語・英語
留学期間	2024年9月～2025年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 経済学部 現地言語での名称: Facultat de Economia <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 9月中旬～1月下旬 2 学期: 1月下旬～6月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	約 55,000 人
創立年	1499 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ユーロ) (1 現地通貨 = 160 円)	B 日本円	備考
授業料		0 円	協定型留学のため
宿舍費	6,937€	円	
食費	230€	円	
図書費	31€	円	語学学校教科書代
学用品費	0€	円	
携帯・インターネット費	75€	円	
現地交通費	30€	円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	192€	円	語学学校の費用
旅費(留学中)	1080€	円	旅行の諸費用
被服費	276€	円	
医療費	0€	円	
保険費	385€	円	形態: 明治大学師弟海外旅行保険+スペインの医療保険
渡航旅費		430,890 円	
ビザ申請費		0 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	9,236€ (=1,477,760 円)	430,980 円	
総計(A+B) ※円		1,908,740 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：東京(羽田空港) 目的地：バレンシア 経由地：フランクフルト

復路 出発地：バレンシア 目的地：東京(羽田空港) 経由地：フランクフルト

渡航費用

- ① 往復チケットを購入した場合
航空会社：全日空, ルフトハンザ航空
料金：¥430,890
- ② 片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社： 料金：
復路 航空会社： 料金： ∴合計：

航空券購入方法

- 旅行代理店(店名：明大サポート)
- インターネット(サイト名：)
- その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：Residencia Universitaria GalileoGalilei) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 1 人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

web サイトの比較

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

受付の人や食堂の人は良い人柄でしたが、設備がにわかにもよいとは言えませんでした。ドアの取っ手が破損してしまいました。そのため、ドアの取っ手がとれてしまい数時間浴室に閉じ込められました。また、留学中にガラスが割れてしまいました。ですが、私とルームメイトが何回もフロントに修理をお願いしたのですが、6 カ月間交換されることはなく、応急処置がされたままでした。そのため、入居したら設備不良がないかどうか確認しておくことをお勧めします。ルームメイトはスペインのムルシア出身でお互いに過干渉にならない程度に関わりを持っていました。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省のたびレジに登録して、災害の情報等について収集していました。

また、留学先で盗難といった犯罪に巻き込まれることは一度もありませんでした。危険地域の情報はエラスムスの友達がマップを送ってくれました。夜にはできる限りその地域に近づかない、また、出歩かないようにしていました。加えて、出かけるときにはウエストポーチを前にかけていました。旅行先ではさらにウエストポーチを両腕で覆うようにしていました。服装は派手な格好でなければ問題は発生しないと思います。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

家と学校で使用していました。寮のWIFIは学習室よりも自室の方が比較的安定していました。WIFIの速度が日本よりも遅かったのですが、特に問題はありませんでした。

また、Vodafoneのsimカードを使用していました。内訳としては50GBで15ユーロのプランのものになります。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を開設することはありませんでした。デビットカード及びクレジットカードを併用していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

女性の方は生理用品を持って行った方がよいのではないかと思います。日本食は割高ではありますが現地で調達できます。また、体調を崩しやすい方や持病がある方は日本で使用している常備薬を持っていくとよいです。現地で購入することも可能ですが、効きすぎる可能性があるからです。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Economic History of Spain		スペイン経済史
科目設置学部・研究科	経済学部	
履修期間	1 学期間	
単位数	6ECTS	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 120 分が 2 回	
担当教授	David Gonzalez Agudo	
授業内容	スペインの経済史についての講義です。主に中世以降の話題について取り扱います。	
試験・課題等	試験は最終試験のみ。課題はエクセルを使ったグラフ作成及び分析、プレゼンといったグループワークが含まれます。	
感想を自由記入	スペインの歴史について知ることができました。日本とは異なる経済発展の仕方をしてきたことを理解できました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Economics of the EU and international institutions	EU 及び国際機関の経済
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	1 学期間
単位数	6ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 2 回
担当教授	Nestor Vercher
授業内容	EU の機関、設立までの経緯及び政策等の詳細についての講義になります。EU がヨーロッパ諸国に与えた影響等についても学習します。
試験・課題等	試験は最終試験のみです。課題はグループワークが殆どを占めます。内容は政策等について分析、比較及び考察するものでした。
感想を自由記入	以前、学部で取っていた授業を深く掘り下げた内容という印象を受けました。EU の機関等の詳細を取り扱うため、EU 及びその政策について理解が深まりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Structure and Social change	構造と社会的移動
科目設置学部・研究科	社会科学部
履修期間	1 学期間
単位数	6ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 2 回
担当教授	Alejandro Daniel Pizzi
授業内容	社会的移動及び構造について基礎的な内容についての講義になります。
試験・課題等	試験は最終試験のみ。課題は ISBM という統計のプログラムを使った分析、及びその結果の比較、考察が多いです。
感想を自由記入	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	10月 出願 12月 選考・面接
留学開始年	1月～3月	3月 協定校出願
	4月～7月	6月 ビザ申請・航空券購入
	8月～9月	8月 ビザ受け取り・出発 9月 授業開始
	10月～12月	10月 洪水発生 11月 洪水によるオンライン授業 12月
留学/帰国年	1月～3月	1月 試験 2月 帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がスペインを選んだ理由として一番大きなものは英語圏以外の国に行きたいという思いがあったからです。授業を2年間取っていたこともあり、親しみを感じたのでスペインを選びました。加えて、歴史的な背景も含めてスペインの文化に興味があったからです。マドリードやバルセロナといった主要都市では無くバレンシアを選んだ理由として、大学での授業を除き英語が日常生活では話される機会が少ないという点が挙げられます。初めの1~2か月は寮の受付の方や清掃の方が何を言っているのかも理解できませんでしたが、強制的にスペイン語でコミュニケーションを取らなければいけない環境に身を置くことで、スペイン語は留学前と比較して上達しました。英語に関しても訛りやスピードの速さについていけるようになるので、英語とスペイン語どちらも向上させるためには良い環境ではないかと思えます。

留学生活については、気候が1年を通して温暖です。冬でも20℃近くあるのであまり寒くありません。住居の場所によるのかもしれませんが蚊が冬でもいたので、そこは気を付けてください。また、都会すぎる訳でもなく田舎すぎる訳でもないのが、非常に過ごしやすいという印象でした。また、ピソや寮に入居したらまず初めにドアや窓の立て付けを確認することをお勧めします。私のケースにはなるのですが、上記したように浴室のドアが壊れて閉じ込められてしまったので、そのようなハプニングに遭うリスクを減らすためにも確認をしてください。

留学のアドバイスとして挙げられることは、気負いすぎないことがまず挙げられます。留学直前に設定した目標を全て達成しようとして無理をしたり、発生したトラブル等を一人で解決しようと躍起になりすぎず、周囲の人に相談することをお勧めします。自分のストレスをできるだけ減らしつつ、充実した留学生活を送るための1つの提案として挙げさせていただきます。次に挙げられることは、自分の身の危険を感じない範囲で積極的に行動に移していただくことです。ヨーロッパにはESNと呼ばれる団体があり、留学生交流のイベントを多数行っています。また、Happy erasmus, Erasmus lifeといった団体が旅行等のイベントを企画しているので、ヨーロッパへの留学の際は利用してみてください。